



SCUBAPRO

BCS MANUAL

SCUBAPRO.COM

**DEEP
DOWN
YOU
WANT
THE
BEST**

SUBSIDIARIES

SCUBAPRO AMERICAS

Johnson Outdoors Diving LLC
1166-A Fesler Street
El Cajon, CA 92020 - USA

SCUBAPRO ASIA PACIFIC

608 Block B, M.P.Industrial
Centre
18 Ka Yip Street, Chaiwan
Hong Kong

SCUBAPRO AUSTRALIA

Unit 21 380 Eastern Valley Way
Chatswood NSW 2067 -
Australia

SCUBAPRO FRANCE

(France, UK, Spain, Export:
Netherlands, Belgium, Scandinavia)
Nova Antipolis Les Terriers Nord
175 Allée Belle Vue
06600 Antibes - France

**SCUBAPRO GERMANY &
E. Europe**

Johnson Outdoors
Vertriebsgesellschaft mbH
Bremer Straße 4
90451 Nuremberg
GERMANY

SCUBAPRO SWITZERLAND

Bodenackerstrasse 3
CH-8957 Spreitenbach
Switzerland

For additional information about our distributors and dealers, see our web site at: www.scubapro.com

© 2008 by Johnson Outdoors Inc.

スキューバプロ BCS マニュアル

ようこそスキューバプロへ、そして、スキューバプロBCをお買い求めいただき誠にありがとうございます。最新の技術を駆使しデザインされ製造されたわたくしどものBCで卓越した性能でダイビングをお楽しみいただけるであろう事を確信いたしております。重ねまして、スキューバプロをお選びいただき誠にありがとうございます。そして、これからの安全なダイビングと水中でお楽しみくださる事を願っております。

目次

1. 警告	4
2. 欧州認証	4
3. 重要な注意	5
4. 一般的な仕様	6
5. 最初のセットアップ	6
5.1 スーパーシンチQ.A.(クイックアジャスト):タンクストラップのセッティングと取り付け(シングルタンク用、一部モデル)	7
5.2 スタンダードシンチ:タンクストラップのセッティングと取り付け(シングルタンク用、一部モデル)	8
5.3 クイックシンチ	9
5.4 追加のタンクストラップ(一部モデル)	10
6. ダブルスクーバタンクへのセットアップ (P/N 20.040.000) (対応モデル: モデル仕様ご参照ください)	10
7. ウェイトシステム	11
7.1 スタンダード・ウェイトベルト	11
7.2 一体式ウェイトポケットシステム (BW) (特許) (対応モデルのみ:各モデル仕様をご参照ください) (図 4)	11
7.3 バックカウンター・ウェイトポケット (対応モデルのみ:各モデル仕様をご参照ください)	12
7.4 トリムウェイトポケットキット(一部モデル:モデルの機能を参照)	12
8. バルブのセットアップ	13
9. 操作説明	14
9.1 給気	14
9.2 排気	14
10. BCハーネスの調整 - 一般的な特徴	15
11. BCの点検と手順	16
12. 保管方法	17
12.1 点検と保守の間隔	17
13. 一般的な仕様	18
14. X-BLACK	19
15. T-ONE / T-ONE SUPERCINCH	20
16. GO	21
17. MASTER JACKET	22
18. SEAHAWK LITEHAWK	24
19. LEVEL	26
20. BELLA	27
21. GLIDE	28
22. HYDROS PRO	29
23. HYDROS X	31

1. 警告

警告

御使用前には、本マニュアル並びに付属のCDの全てをお読みいただき御理解いただく必要があります。BCを継続してお使いいただいている間は、常に本マニュアルを保存いただきますようお願い申し上げます。

本マニュアルに記載されている注意事項について、よく読み、御理解いただき、従っていただかなかった場合は、深刻な事故、又は、死亡事故を引き起こす可能性がございます。

警告

ダイビング時は、ルールの遵守、スクーバダイビング認定機関にて指導を受けたスキルに従っていただく必要があります。ダイビングのあらゆる活動の前には、ダイビングの理論/技術、両面のスクーバダイビングコースを終了している事が必須要件となります。

警告

このインストラクションマニュアルは、ダイビングインストラクションコースの代わりにはなりません。

2. 欧州認証

本書に記載されているスキューバプロのすべてのBCは、個人用保護具 (PPE) の上市条件および基本的な安全要件を規制する欧州の規則に従って欧州認証を取得しています。

BCが第2カテゴリのPPEであるのに対し、Master JacketはCBRD (Combined Buoyancy Rescue Device) で、第3カテゴリのPPEです。

該当する欧州規格に従って認証試験が実施され、製品が欧州規則2016/425/EUに定められた健康および安全性の基本要件に準拠していることが確認されています。

0474という番号は、モジュールBおよびD、2016/425/EUの基準に従って適合状況を評価し、製品の規制コンプライアンスを統制している公認機関、RINA Via Corsica, 12, 16128 Genova (GE) Italyの識別コードです。

スキューバプロBCの製造元:

SCUBAPRO EUROPE Via Tangoni 16 16030 Casarza Ligure (GE) ItalyまたはSCUBAPRO GERMANY & E. Europe Johnson Outdoors Vertriebsgesellschaft mbH Bremer Straße 4 90451 Nuremberg GERMANY

本書に記載されたBCは、以下の欧州規格のいずれかに従って認証を取得しています。

- EN 12628:1999 (Master Jacketのみ): ダイバーに浮力制御装置を提供するとともに、着用者が水面で直立姿勢を維持することを保証するCBRD (Combined Buoyancy Rescue Device) 関連の欧州規格。
- EN 1809:2014+A1:2016: ダイバーに浮力制御装置を提供するが、着用者が水面で直立姿勢を維持することは保証しないBC関連の欧州規格。

各モデルには、取得した関連EU認証が提示されています。製品についてのマークは、その特定のモデルが当該標準に適合していることを示します。

警告

このBCはライフジャケットではありません。

すべての着用者がすべての状況で緊急時に仰向けになって浮くことができるとは限りません (Master Jacketを除く)。

警告

ダイビング前に、全てのジャケット機能と特徴を理解し確認し、ストラップを調整するという事を確実に行って下さい。不明な点があれば、スキューバプロ正規代理店までお問い合わせください。

警告

本BCは、呼吸装置ではありません。
BCから決して呼吸しないで下さい。
あなたのBCには、ガス残、液体、汚染が含まれている場合があり、吸入した場合深刻な障害、又は、死亡事故を招く恐れがあります。

警告

中圧ホースを含み、オリジナルスキューバプロとして全てのコンポーネントが存在しており、それらは、欧州規格に準拠した認定のみ考慮されます。
いかなるオリジナル構成の変更も欧州基準の準拠を無効にいたします。

3. 重要な注意

安全の為、スキューバプロ製ライフサポート器材を御使用の際は、以下を御注意ください：

1. 記載の指示、警告を、すべてお読みいただき御理解いただき、本マニュアルの指示に従い器材を御使用ください。
2. スキューバプロが書面で承認したアプリケーション、又は、本マニュアルに記載された用途に限定して器材を御使用ください。
3. EN 12021基準により、シリンダーは、圧縮大気で満たされている必要があります。シリンダー内水分は、圧力容器の腐食を引き起こすだけでなく、低温条件下で、凍結、誤作動の原因となり得ます。(10°C (50°F))。シリンダーは、各地域の危険物輸送の規則に従って輸送して下さい。シリンダーの使用は、ガス、圧縮空気の使用を規制する法律に準拠して下さい。
4. 各器材は、有資格者によってサービスされなくてはなりません。リペアー、メンテナンスは、スキューバプロ正規代理店のサービス機関において、スキューバプロスペアパーツを使用して行わなくてはなりません。
5. 器材が、スキューバプロが承認する手順以外でサービスされ、又は、熟練していない者によってサービスされ、又は、スキューバプロの承認しない者によってサービスされ、又は、具体的に指定された使用目的や方法以外で使用されるなどの場合には、器材が安全に機能するかの責任は、所有者/ユーザーに転嫁いたします。
6. 本マニュアルは、印刷時点での最新情報に基づくもので、スキューバプロは、いかなる時も変更する権利を有しております。
7. 全てのダイバーは、緊急用空気をダイビング終了時に有する様、計画しなくてはなりません。推奨される残量は、50 bars (725 psi)です。

スキューバプロは、本マニュアルを遵守しない場合に生じたいかなる損害にたいしても一切の責任を負いません。本インストラクションは、保証や、スキューバプロの販売条件等に関わるものではありません。

警告

常に、BCのプレダイブ、ポストダイブ インスペクションを実行します。

4. 一般的な仕様

BC (Buoyancy Compensator) の主な目的

BCの主な目的は、水中での中性浮力の維持を可能とし、より快適なダイビングを提供することです。中性浮力状態では、水中での浮上や潜降を防ぐために多大な身体的労力を使うことなく一定の深度を保つことができます。

警告

水面に向けて荷物を持ち上げるためのアシストまたは“リフトバッグ”としてBCを使用してはいけません。これら荷物は浮上中に落ちてしまうと、突然浮力が増大し浮力コントロールを失う恐れがあります。

5. 最初のセットアップ

中圧(LP) ホース

パワーインフレーターあるいはA.I.R.2の中圧(LP) ホースをファーストステージの未使用LPポート (図1)に示すように接続してください。

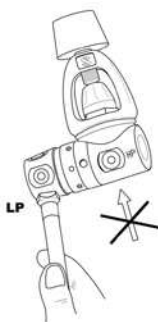


図 1

警告

中圧(LP) ホースはスクーバ・レギュレーターの高圧(HP)ポートまたは200psi(13.8bar)を超える空気圧供給源に接続してはいけません。インフレーション・バルブやLPホースの損傷または破裂につながる結果につながる恐れがあり、深刻な事故や死亡事故につながる危険性があります。

警告

ダイビングの前に、中圧ホースの状態をチェックします。キズ、隆起、ひび割れ、退色、その他の欠陥がないことを確認してください。そのような欠陥があれば、使用前にホースを交換してください。

警告

ダイビングを開始する前に、ホースの両端がファーストステージにしっかりと正しく固定され、スキューバプロのBCに付属するインフレーターに接続されていることを確認してください。

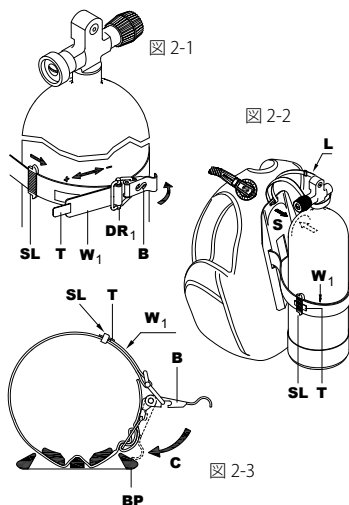
警告

圧力が29 bar (420 psi)を超えないようにしてください。これより高圧になると、物的損害や怪我の原因となる可能性があります。

5.1 スーパーシンチQ.A.(クイックアジャスト):タンクストラップのセッティングと取り付け(シングルタンク用、一部モデル)

スクューバプロ・スーパーシンチQ.A.は、どんなシングルスクーバタンクにもBCを簡単に固定することが可能です。シングルスクーバタンクへのセットアップは、必ず以下の手順に従ってください:

1. スーパーシンチQ.A. タンクストラップのウェビングを締め付け前に水で濡らしてください。スクーバタンクの周りにスーパーシンチQ.A. (W1) ストラップ (図 2-1) を巻いてください。ステンレススチールバックル (B)の端面を 台形のDリング (DR1) に差し込んでください(図 2-1)。レバー (B) をバックパック(BP) へ閉めながら(図 2-3)、バックプレートの穴(S)とタンクショルダーが一致するようにスクーバタンクの位置を合わせてください(図 2-2)。バックプレート上部のタンクローケーターストラップ(L) (図 2-2)をタンクのパルプネックに引っ掛けることで、スーパーシンチQ.A.を接続固定している間にバックパックストラップが滑り落ちるのを防ぐことができます。一度正しく調整してしまえば、簡単にコンスタントに正しいポジションを見つけることができますようになります。
2. バックルを閉じてください(C)(図. 2-3)。もし、ウェビングストラップがきつすぎて閉じる事が出来ない場合、または緩すぎてタンクを締め付けることが出来ない場合は、ウェビングのベルクロファスナーを開き、スーパーシンチQ.A.(W1)ウェビングの長さを再調整してください(図. 2-1)。より安全のため、ループ(SL) (図. 2-1)をウェビングの端(T)までスライドさせてください。スクーバタンクが固定された状態で、バックパックハンドルで全体を持ち上げ、しっかりと振って確実に締め付けられているか確認してください。スクーバタンクにバックパックが上下動するか試してください。もし動くようであれば、バンドの締め付けが不十分です。



5.2 スタンダードシンチ:タンクストラップのセッティングと取り付け(シングルタンク用、一部モデル)

スキューバプロ・スタンダードシンチなら、どんなシングルタンクでもBCベストから簡単にリリースできます。次の手順で取り付けてください。

- 1) バックルを開いた状態にしてください。(図 2-4)に示されるように、プラスチックバックルの周りにストラップをスライドさせてください。タンクの位置決め固定をする前にストラップを水で濡らし、長さを調節してください(図 2-7)。
- 2) BCのバックプレートが固いタイプの場合、タンクショルダーにバックプレート(S)の位置を決め、その状態からストラップを締めてください(図 2-5 および 2-7)。固いバックプレートのBCでは、タンクローケーターストラップ(L)(図 2-6)をタンクのパルプネックに巻き、ストラップで締め付けしている間にBCが滑り落ちるのを防ぎます。一度正しく調節されれば、BCのタンクへの正しいポジションを簡単に繰り返し再設定することができます。
- 3) バックルを締めてください(C)(図 2-7)。ストラップがきつ過ぎたり緩過ぎたりする場合は、ベルクロとバックルを開きクイックリリースベルト(W1)のストラップの長さを再調節してください(図 2-5)。より安全のため、ループ(SL)(図 2-5)をストラップエンド(T)までスライドさせてください。固いタイプのバックプレートをもつBCでは、BCに固定されたタンクのおかげで、バックプレートに統合されたハンドルを使ってユニット全体をもちあげることができます。ユニットを振ってタンクが適切に締め付けられているか確認してください。

固くないタイプのバックプレートをもつBCでは、簡単にタンクの位置決めを行える2つ目のベルクロストラップがあり、ダイビング中の不慮の作動を防止いたします。

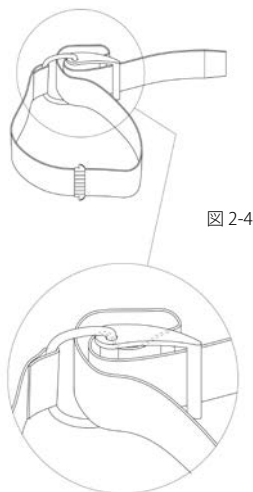


図 2-4

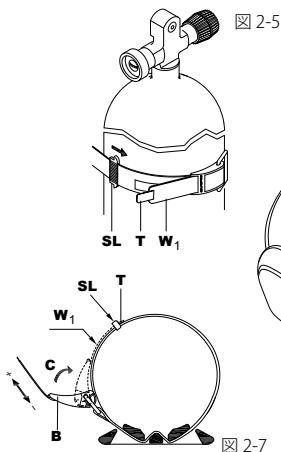


図 2-5

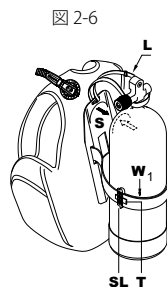


図 2-6

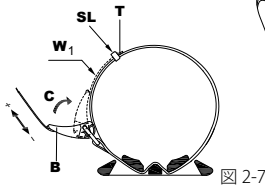
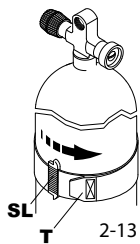
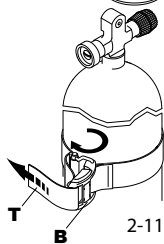
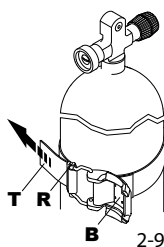
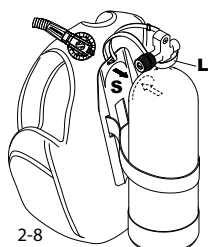


図 2-7

5.3 クイックシンチ

1. タンクバンドを湿らせてから、すべての手順を行ってください。
2. タンクとバックパック(S)の位置を合わせます(図2-8)。安全ストラップ(L)をバックパックの上部にかけて、バックルを固定する際にバックパックが滑り落ちないようにします。安全ストラップを一度調整してしまえば、同じサイズのタンクに対してBCDの縦位置を簡単に合わせられるようになります。
3. バックルを開いた状態で、クイックシンチのウェビング(T)をスライドリング(R)に通し(図2-9)、矢印の方向にウェビングを引いて張りを調整します(図2-9)。
4. ウェビングの端(T)をバックル(B)に通します(図2-10)。ウェビング(T)の端を引き、矢印で示すように回転させてバックル(B)を閉じます(図2-11)。
5. バックル(B)を完全に閉じ(図2-12)、ウェビングの端を専用のフックとループストラップに貼り付けます。ウェビング(T)の端に安全ループ(SL)をスライドさせます(図2-13)。
6. BCDを振って、タンクがしっかり固定されていることを確認します。タンクが滑り落ちたり動いたりする場合、ウェビングが十分に締められていません。手順3、4、5を繰り返してウェビングの端をさらにしっかりと引いてください。



警告

タンクの不慮の欠落を防ぐために、タンクがBCから動いたり滑ったりすることがないようにストラップが十分きつく締められていることを十分確認してください。

警告

BCの使用前に、タンクストラップのウェビングは水に濡らしてから、締め付けてください。ウェビングは、初めて水につけるときは伸びるかもしれません。ウェビングを水に浸すのを急るとスクーバタンクの周囲のタンクストラップを緩ませる恐れがあります。このため深刻な事故、あるいは死亡事故につながる危険性があります。

5.4 追加のタンクストラップ(一部モデル)

一部の BC モデルには、小型のタンクホルダーバックパックが搭載されており、簡単に折りたたんで収納できます。これらの BC には、タンクを正しく装着できるように、これまでの章で説明したメインストラップの上に追加の安定用タンクストラップがあります。

このようなモデルでは、一定直径のタンクエリアで、メインストラップ(下側)をタンクの下半分に、追加の安定用ストラップ(上側)をそのすぐ上に(図 2-14)配置してストラップを締めることをお勧めします。

追加の安定用ストラップがこれより上過ぎると、上タンクが滑り落ちてタンクが BC に正しく固定されない危険性があります。

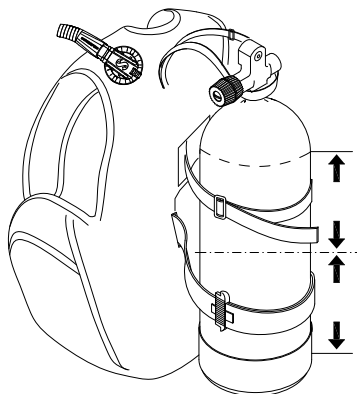


図 2-14

警告

ダイビングを開始する前に、タンクストラップの位置をチェックし、正しく締めたことを確認してください。

6. ダブルスクーバタンクへのセットアップ (P/N 20.040.000) (対応モデル: モデル仕様ご参照ください)

スキューバプロは2つのタンクに接続できる調節可能なベルトシステムを提供いたします。ダブルタンクからBCへ締め付けることも、取り外す事も簡単に行うことができます(図3)。

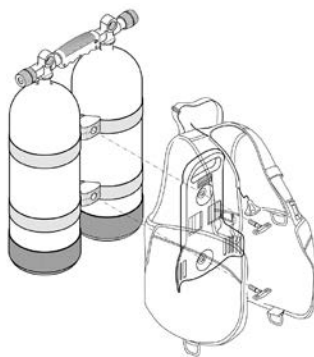


図 3

7. ウェイトシステム

ダイビング中は単純に空気の量を増加または排出しながら、その水深を変えているため、中性浮力を維持するためにトータルウェイトを計算しテストする必要があります。スキューバプロのBCは、「エコウェイト」(柔らかい密封ウェイト)の使用をベースに3つのバラストシステム用に設計されており、より快適で、ポケットの摩耗を防ぎ、環境も保護することができます。

7.1 スタンダード・ウェイトベルト

伝統的なハーネスのウェイトベルトです。BCから分離できます。

7.2 一体式ウェイトポケットシステム (BW) (特許) (対応モデルのみ:各モデル仕様をご参照ください) (図 4)

分離可能なポケットはBCの小物収納スペースに納められ、そのスペースにはDリングにより引き出しできるストラップ付きバックル(図 4-4)が取り付けられています。必要な場合、バックルを取り外すことで(図 4-5、4-6)緊急時にウェイトリリースすることも、またダイビング終了と同時にボートにウェイトポケットだけを先にあげることが可能です。



図 4-1



図 4-2

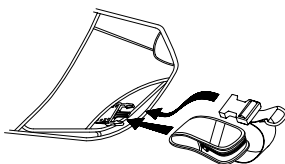


図 4-3

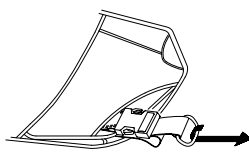


図 4-4

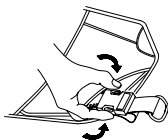


図 4-5

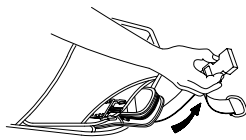


図 4-6

警告

エコウェイト(図 4-1)とリムーバブルポケット(図 4-2)は、十分かつ正しく勤合したバックルがあれば、完全なる安全性を確保することができます(図 4-4)。ダイビング中にポケットを紛失するとプラス浮力が生じ、制御不能な浮上により深刻な事故、または死亡事故につながる危険性があります。

警告

ダイビング前に数回、ウェイトポケットの着脱を練習してください。

7.3 バックカウンター・ウェイトポケット (対応モデルのみ:各モデル仕様をご参照ください)

スキューバプロの最高級モデルBCでは、2つのカウンターウェイトポケットを装備しています。(図 5-CP1)

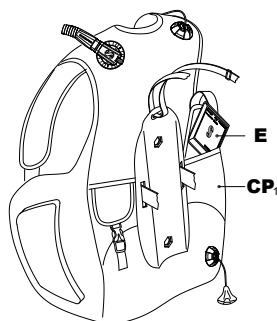


図 5

警告

バックカウンター・ウェイトは緊急時のリリースを想定し設計されたものではありません。緊急時に適度なプラス浮力がなければ深刻な事故、あるいは死亡事故につながりかねません。BCを着用する者は、緊急浮力浮上の救援のように素早く簡単にプラス浮力を作り出す手段を講じるなどダイビングシステム全体を計画する必要があります。

各モデル仕様をご覧のうえ、最大許容重量を確認してください。

7.4 トリムウェイトポケットキット (一部モデル:モデルの機能を参照)

一部のモデルでは、バックパックにトリムウェイトポケットキットをオプションで追加できます。各トリムウェイトポケットに、スキューバプロ・エコウェイトを最大1 kg (2.2 lb) まで収納できます。

警告

キットを正しく組み立てるには、スキューバプロの正規テクニカルサービスまでお問い合わせください。

8. バルブのセットアップ

スキューバプロBCはBPIシステム（バランスパワーインフレーター）により完成されています。BPIはタンク/レギュレーターに接続され、給気ボタンと排気ボタン（BCの給気/排気）を使い水中での浮力のコントロールを可能にします。

あるいは代わりに、AIR2システムを選択することができます

BPIまたはAIR2への接続

パワーインフレーションバルブは、スキューバタンクからの空気を使ってBCへの吸気を可能にします。LPホースは、ファーストステージのLPポートに接続され、空気のオン/オフ機能をもつクイック・ディスコネクト・カブラによりパワーインフレーションバルブにつながっています。

クイック・ディスコネクト・カブラ付属(図6-C)：

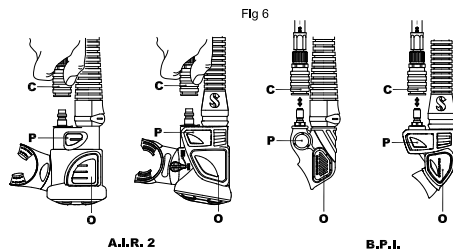


図 6

1. 双方をつなぐ前に汚れがないか、両継ぎ手を確認してください。
2. パワーインフレーションバルブ上のフィッティングプラグにしっかりとホースを押し込んでい
る間、クイック・ディスコネクト・カブラのカラーを引き戻してください。
3. カブラが十分にプラグに装着されたらカラーを離してください。静かに、しかもしっかりと
ホースを引っ張り、確実に接続されていることを確認してください。
4. 取り外すには、クイック・ディスコネクト・カブラを引き戻し、プラグからLPホースを離して
ください。

警告

AIR2は、専用の着脱用クイックカップリングを用いています。

AIR2を使うときは、特定の着脱用クイックカップリングが装着されたスキューバプロの専用ホースのみを使用してください。

警告

BCの膨張性のあるエアセルに水を入れしないでください。オーラルバルブやオーバープレッシャーバルブを繰り返し使用するとBCの中に水が入り易くなり、BCへの供給浮力が減る恐れがあります。これは深刻な事故、あるいは死亡事故につながる危険性がございます。毎回使用前にBCから水を抜き出してください。

9. 操作説明

9.1 給気

パワーインフレーションバルブ(BPI または AIR2)によるBCへの給気

BCへ空気を取り込むためには、パワーインフレーションバルブ・ボタンを押してください。(図6-P)。空気がBCに入るはずですが、PIVボタンを繰り返し押ししたり離したりすることで、小刻みな給気を利用するとさらに給気コントロールがよくなります。

オーラルバルブ(BPI または AIR 2)によるBCへの給気

オーラルバルブは空気通路の最終地点に位置しています。息を吹き込むことによりBCに給気することができます。水面かダイビング前の陸上で、このバルブを使い給気することを推奨いたします。パワーインフレーションバルブでBCに給気することが出来ないか、そうしたくない場合にオーラルバルブを使用し給気します。

1. 最初にマウスピースに少量の空気を吐き、溜まっている水を排出してください。
2. オーラルインフレーションバルブボタン(図6-O)を押し、十分排気しながら、息を吐き続けてください。
3. 新鮮な空気が必要なときは、オーラルバルブボタンを離し、レギュレーター等で呼吸を確保してください。
4. 望む浮力に達するまで上述の2.と3.を繰り返してください。

9.2 排気

ひじ部分のマニュアルダンプバルブを使ってBCから排気する

停止して、水中で直立姿勢をとります。この姿勢でマニュアルダンプバルブを次のように開きます。

- a) ホースアセンブリをそっと引きます(図7-A)。ホースアセンブリを引くときに、過剰な圧力は不要です。バルブの可動範囲は限られており、強く引いてもエアの流量は増えません。マニュアルダンプバルブを閉じるには、下向きに引くのを止め、リリースします。
- b) バルブケーシングから突き出たボタンを押します(図7-C)(特許取得):このシステムは、(パニック、初心者ダイバー、意識消失などの)問題を抱えた他のダイバーのエアをバージするときにも便利です。

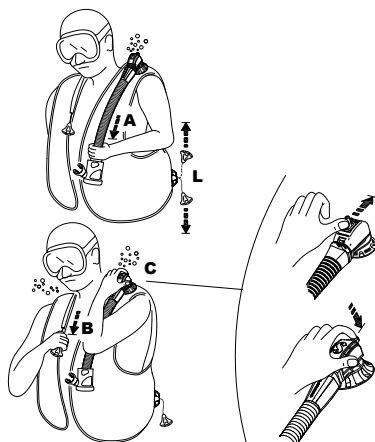


図7

警告

砂や汚れがオーラルバルブ・マウスピースやバルブボタンに入らないように注意ください。ある一定以上の状況下では、汚れのためバルブが完全に閉じなくなることがあります。もしダイビング中にこのような事態が起こったら、何度か排気を行いながらバルブを振ってください。それでもバルブからのエア漏れや汚れが取れない場合は、ダイビングを中止してください。エア漏れたままのBCあるいは正常に作動しないままのバルブでダイビングを行うと浮力コントロールを失う恐れがあり、その結果、深刻な事故もしくは死亡事故につながる可能性があります。

オーラルバルブ (BPI あるいは AIR 2)を使ったBCからの排気

水中ではヘッドアップポジションを取ってください。オーラルバルブを顔の前まで持ち上げてください。(このときオーラルバルブがBC内のエアより上部に位置しています。) オーラルバルブボタンを押して排気し、エアがマウスピースから排出していることを目で確認してください。最適な浮力コントロールをするために、浮力変化を観察しながら、小刻みにエアを排出すると良いでしょう。

警告

- スキューバプロ・デュアルマニュアルダンプは安全なハンドボタンを有しているため、ボタンを押せばエアが排出されます (図7-C)。マニュアルダンプシステムの故障 (ケーブルやピンの破損等) やAIR2で呼吸中の障害にも備えています。
- いかなる排気方法であっても、必要以上に長くバルブを開いたままにはいけません。これは余分な水をBCへの入れないためです。
- マニュアルダンプバルブを操作している間にオーラルバルブボタンを押して排気してはいけません。オーラルバルブマウスピースを通じてBCの中に水が入ってしまいます。

肩バルブ (図7-B)

右肩にバルブがある場合には、バルブへつながっているひもの先端に付いているノブを静かにひっぱることでバルブを作動させることができます (図 7 - B)。どちら側のダンプバルブを操作するにも、BC内のエアよりも高い位置にバルブを持ち上げてください。求める浮力量に到達するまでダンプバルブを作動してください。引くこと/押すことをストップしてバルブを閉じてください。(図 7 - B)。

下部ダンプバルブ (図7-L)

BCの背面下部に位置するオーバープレッシャーバルブは、ひもでつなぐれ引っ張り用のノブが取り付けられています。ダイバーが水中で水平姿勢のとき、頭を下向きしているときは、バルブがBC内部のエアの最高位置に達するので、手でバルブを作動することができます。

警告

ガス流量が最も大きい排気装置は、肩バルブ (図7-B) および下部ダンプバルブ (図7-L) です。

オーバープレッシャーバルブの操作

オーバープレッシャーバルブによりBCの過膨張を防止します。BCの内部圧がオーバープレッシャーバルブのスプリング圧を超えると、バルブが自動的に開きエアを放出しBCへのダメージを防ぐ働きをします。BCの内部圧がオーバープレッシャーバルブのスプリング圧より小さくなると、バルブは自動的に閉まります。

10. BCハーネスの調整 – 一般的な特徴

警告

十分に膨張させても呼吸が制限されないようにBCを調節してください。BCを着用して普通に呼吸ができないと深刻な事故、あるいは死亡事故を招く危険性があります。ご使用前に、すべてのバンド、ストラップ、クイックコネクタクリップ、カマーバンドをダイバーに合わせ適切に調節してください。

ベルトの開け閉め

ジャケットを素早く着脱するために、両肩とカマーバンドにクイックロックリリースバックルが装備されています。カマーバンドはまたベルクロによる装着方式を採用しています。

ショルダーの調整 (対応モデルのみ:各モデル仕様をご参照ください)

BCのショルダーストラップは調節可能です。クイックリリースバックルのロック機構へ通すウェビングの長さにより調節します。ウェビングの端を掴みしっかりと下に引っ張ることによりバックルを固定します。BC着用時にバックルの正面を上を持ち上げるとストラップを緩めることができます。

11. BCの点検と手順

ダイビングの前後に点検を行えば不測の事態に備え機材のトラブルを明らかにし、ダイビング事故を防ぐことができます。すべての機材はスキューバプロ正規ディーラーならびにスキューバプロで定期的に点検をしなければなりません。

**警告**

ダイビング前後の点検項目やテスト項目でいずれか1つでも合格しないBCでは、決してダイビングしないでください。浮力コントロールを無くしたり、エアが完全に確保できない状態では、深刻な事故あるいは死亡事故につながる危険性がございます。

ダイビング前の目視検査とバルブテスト:

1. BC全体を点検してください。切り傷、穴、縫い目のほつれ、ひどい擦り傷、緩んだあるいは紛失した部品、その他の損傷がないか確認してください。
2. ダンプバルブとエルボーリングを適切に締めたことを確認します。
3. オーラルバルブ、パワーインフレーションバルブ、マニュアルダンプバルブ、オーバープレッシャーバルブにヒビ、損傷、汚れがないか点検してください。
4. パワーインフレーションバルブ(LPホースを取り付けて空気圧をかけて)、オーラルバルブ、マニュアルダンプバルブ、オーバープレッシャーバルブを操作してください。オーバープレッシャーバルブがブルダンプ仕様となっていたら、ひもを引いて排気を確認してください。
5. BCがしっかり膨らむまでオーラルバルブから息を吹き込んでください。空気がもれていないか、音を聞いて確認してください。膨らませたBCは30分かそれ以上立てかけて、BCのエアがもれていないか確認してください。
6. タンクベルトを水に濡らし、スクーバタンクにBCを取り付けてください。スクーバタンクが取り付けられたBCを引っ張り上げ、ダイビング中に滑り落ちないか確認してください。
7. BCを着用している間はストラップや他の付属品等を調節し、呼吸が制限されない程度に快適にフィットするように調整してください。この調整はBCを膨らませた状態で、ダイビングに使用するスーツを着用して行ってください。
8. ウェイトを収納するクイックリリースウェイトポケット/システム(それらがBCの装備されている場合)をチェックしてください。その収納システムの保有性と装着性が十分か確認してください:素早く、それらをリリースできなければなりませんし、また機材からウェイトをとりだせなければなりません。
9. すべてのバルブ操作と目視点検を、毎回ダイビング前に、水に入る前に、バディと相互確認してください。

**警告**

損傷、エアもれ、正しく機能しないBCでダイビングしてはいけません。BCに損傷、エアもれ、正しく機能しない等が発見されたら、できるだけ安全かつ迅速にダイビングを中止してください。

ダイビング後：BCの手入れ、点検、保管

適切なお手入れと保守を行うことで、BCは長くご使用いただけます。メンテナンスとお手入れの方法を以下の通り、必ず行ってください。

1. 毎回ご使用後は真水でBCの内部、外部ともに洗ってください。(刺激性の強い溶剤や洗浄液は使わないでください)
 - ・ オーラルバルブからBCのインナーブラダーに真水をおよそ1/4入れてください。
 - ・ オーラルバルブからBCに息を吹き込みBC内部に水が回るようにしてください。
 - ・ BCを上下逆さにし、オーラルバルブボタンを押し排気し、水と空気をオーラルバルブマウスピースから排出してください。
 - ・ さらに1～2回繰り返ししてください。
 - ・ 真水をはったタブにつけるか真水をホーススプレーするなどしてBC全体を洗ってください。
 - ・ バルブを洗い、すべての砂や汚れを取り除かれているか確認してください。
 - ・ 消毒: McNett Revivexの使用をお勧めします。パッケージに記載された手順に従い、希釈して使用してください。
2. BCの乾燥:吊るして乾かす場合は直射日光に当たらないようにしてください。完全に乾かし、少し空気を入れて保管してください。

警告

水泳プールのように、塩素処理した水に長時間、あるいは繰り返しさらさないでください。塩素処理した水で使用した場合は、すぐにBCを洗ってください。塩素処理した水はBCの生地や素材を酸化させる可能性があります。そのため色落ちや生地の劣化の原因となります。塩素処理された水に長時間さらされたために発生した生地の損傷や色落ちは保証の対象にはなりません。

12. 保管方法

完全に乾かしてから少し膨らませ、冷暗の乾燥した場所でBCを保管します。紫外線は生地を弱め、色落ちの原因などになります。AIR2およびBPIカプにはグリース(スキューバプロ・ルプリカントグリース)を少量塗布してください。

12.1 点検と保守の間隔

BCはスキューバプロ公認ディーラーもしくはスキューバプロで少なくとも年一回点検しなくてはなりません。頻繁に潜る場合は、頻度を上げてメンテナンスしてください。BCを正しくメンテナンスしていないために生じた損傷等は保証の対象にはなりません。

警告

最初のダイビングから5年後、または500回のダイビング後のいずれか早い方のタイミングでホースを交換してください。

警告

レンタル施設やダイビングセンターのレンタルBCやプロダイバーが使用するBCなど、利用頻度の高いBCは、少なくとも6ヶ月に一度、検査する必要があります。点検が必要なのは、器材全体の状態と、ブラダー、バルブ、エルボー、蛇腹ホース、BPIなどの主な安全用パーツです。これらいずれかのパーツに摩耗やパフォーマンス低下が見られた場合、すぐに交換するか、それが不可能であれば利用しないようにしてください。

13. 一般的な仕様

動作温度範囲

空気	-20°C	to	+50°C	-4°F	to	122°F
水	-2°C	to	+40°C	28°F	to	104°F

警告

冷水ダイビング (水温10°C/50°F) を行う前に、冷水ダイビングの方法ならびに本製品の冷水での限定使用における特別な指示が必要となります。こうした指示はこの製品マニュアルの範囲外となりますのでご注意ください。

下部圧力ホース / 空気式吸気バルブ

中圧ホースとエアインフレーションバルブ作動圧	95 – 200 psi (6.5 – 13.8 bar)
中圧ホース ねじ山	3/8 – 24 UNF
O-リング – シール部	EPDM – ブナ/ニトリル – シリコン

警告

本製品は、酸素の割合が最大40%のエアまたはヘリウム/窒素/酸素の混合ガスを使用するよう設計されています。この値より酸素の割合が多い混合ガスを使用するか、他の物質を加えると、金属製およびゴム製のパーツの腐食、機能低下、早期劣化、または故障を引き起こす可能性があります。これらのアクションにより、浮力コントロールが失われたり、BCのエアを保持する能力が失われたりする可能性があり、負傷または死亡にいたる危険性があります。標準的ではない混合ガスには、火災や爆発のリスクもあります。

14. X-BLACK

X-BlackはスキューバプロのBCレンジの中で新たなプレミアムスタンダードとして位置づけられています。旧T-Black BCの進化モデルで、もっともすぐれた特徴はそのまま引継ぎ、快適さやフィット感といった他の特徴はすべて改良されています。このBCはアジャスタブル・シングルバッグで高反発素材(Cordura® 1000)を使い、ポリエチレンで覆われ高周波溶接されています。

タンクとダイバーの背中との間に位置する背面部の二箇所に容量を増大させることで、必要とされる場面で驚くほど浮力がアップいたしました。

弾力性のあるストラップ (Airflex Technology System)のおかげでBC全体の伸縮にすぐれ、排気時は余分な圧力を発生させることがありません。

新しいX-Blackの特徴は、ブラダーがハーネスに自由に接続できるようになり、さらに快適になりました。

給気をして、ブラダーはハーネスの後ろ側へ移動していくため、ダイバーの身体をきつく締め付けることはありません。追加されたソフトパッドはカーマバンド部の上に位置し、より快適になりました。新しいエルゴノミック・バックパックは軽量かつ柔軟でエアネットが挿入されています。ショルダーストラップはエルゴノミックなスタイルで中にソフトパッドを含んでおり、ダンパバルブがこのショルダー部と首の周辺に装着されています。ショルダーパッドは必要に応じて長さを調節することができ、超軽量アルミリングが装備されています。その角張った形やサイズによりアクセサリー、特に重いアクセサリーでも簡単に引っかけることが可能となっています。

大きめのポケットはCordura® 素材とエアネットで作られ、優れた撥水性と収容力を提供いたします。予備の右ポケットには安全ブイ、スペアマスク、その他アクセサリーが収納されます。そのダイナミックなポケット形状は、片側にクラシックなSCUBAPROロゴ、もう一方には新しいX-Blackロゴをマーキングさせることでより輪郭を引き立たせています。

一体式ウェイトシステムは2つの新しいウェイトポケットを前部と後部にエアネットを格納し、ウェイトポケットにはエコウェイトを納めます。

2つのオクトパスポケットは前面に配置され、容易にオクトパスのLPホースを着脱することができます。サイドグロメットはスキューバプロ・ナイフを取付けるためのスタンダード仕様となっています。

サイズM以上ではそれぞれのポケットに最大5kg (11lb)のスキューバプロ・エコウェイトを入れることができます。サイズSおよびXSでは2.5kg (5.5lb)までエコウェイトを格納することができます。(取り付け方法は図4-1,4-2をご参照ください)

仕様は下表の通り。BC内側パッチにも印刷されています。

サイズ	最大引き上げ浮力(N*)	最大引き上げ浮力(lb)	最大タンクサイズ(l)
S	170	38.2	
M	190	42.7	
L	210	47.2	
XL	270	60.7	
XXL	300	67.4	

*N=Newton



15. T-ONE / T-ONE SUPERCINCH

T-oneはレンタル用に設計されたスキューバプロのジャケットです。ダイビングスクールに最適で、信頼性の高いシンプルでエアセルを利用しています。集中的な利用に適していることが長年の経験から証明されている素材と形状です。エアセルはEndurTex強力ナイロン素材製で、ポリウレタンでコーティングされ、高周波溶接は工場でのストレステストに合格し、標準の要件を超えています。

また、特別なハイグリップ素材で覆われたバックパッドを備え、非常に快適です。T-Oneはカラーコードされたタグでサイズを簡単に見分けられます。

正面にオクトパスポケットが2つあるので、オクトパスの中圧ホースとコンソールを簡単に収納できます。

トリムウェイト用の別売りキットもあり、2つのポケットそれぞれにエコウェイトを最大1kg (2.2 lb.)まで収納可能です。このキットの取り付けはスキューバプロの正規販売店が行う必要があります。



仕様は下表の通り。BC内側パッチにも印刷されています。

サイズ	最大引き上げ浮力 (N*)	最大引き上げ浮力 (lb)	最大タンクサイズ (l)	カラー
XXXS	60	13.5	10	ライトブルー
XXS	80	18.0	15	パープル
XS	100	22.5		ブロンズ
S	140	31.5		ネオングリーン
M	160	36.0	18	ブルー
L	180	40.5		ネオンイエロー
XL	210	47.2		ネオンオレンジ
XXL	240	54		ダークグレー

*N=Newton

16. GO

ダイビングスポットへの旅行が好きなダイバーに、この新しいスキューバプロGOトラベルBCを旅行のお供にご用意いたしました。GOはダイビング旅行のニーズに対する究極の回答そのものです：一体式ウェイトポケット付きながら軽量で完全に折りたたむことが可能です。モダンでユニークなスタイルはアドベンチャースピリッツにマッチ。新しいエルゴノミックデザインを採用したアジャスタブル・シングルエアセルBC。軽量という以上の快適さの提供いたします。ショルダーパッドの回転式バックルにより、着脱が容易で身体により良くフィットさせることができます。また女性ダイバーにも理想的です。GOは軽くて反発力のあるナイロン210素材で作られ、反発力を最大化するために表面はポリウレタンレイヤーで保護され高周波溶接されています。新開発のエアセルは快適さを損なうことなく高い浮力を与えます。



新しいエアネット・エルゴノミック・バックパックは軽量かつ柔軟です。このバックパックは固い構成要素がまったくなく、折りたたんでトラベルバッグにしまうことが簡単にできます。新しいQuick Dry Coated Meshバンドで軽量化に成功しており、ダイビング後は短時間で乾燥します。

タンクアタッチメントはクイックシンチ付きのメインバンドおよび追加の上部バンドを使って提供されます。これにより、どのような姿勢でもタンクのバランスを良好に保つことができ、背中に余分な圧力が一切かかりません。

GOは信じられないほど軽量(Lサイズで2.6kg)、保管しやすくてたんでしまえば場所をとることもありません。

GOは、小さくて軽量な、保護つき“旅行”バッグに姿を変えます。トラベルバッグに収めるのにこれほど簡単なものはありません。

ショルダーパッドに軽量アルミDリングが装備されているのも特徴の一つです。湾曲したラインと大きめのそのサイズによって、重いアクセサリでさえも用意に取付けたり接触することが可能となっています。サイドグロメットへはスキューバプロ・ナイフが取付けられます。サイズM以上ではそれぞれの着脱式ポケットに最大 4.5kg (10lb) のスキューバプロ・エコウェイトを入れることができます。サイズSおよびXSでは 2.5kg (5.5lb) までエコウェイトを格納することができます。(取り付け方法は図4-1,4-2をご参照ください)。

トリムウェイト用の別売りキットもあり、2つのポケットそれぞれにエコウェイトを最大 1 kg (2.2 lb.) まで収納可能です。

サイズ	最大引き上げ浮力 (N*)	最大引き上げ浮力 (lb)	最大タンクサイズ (l)
XS	100	22.5	 15
S	120	27.0	
M	140	31.5	
L	160	36.0	 18
XL	190	42.7	

*N=Newton

17. MASTER JACKET

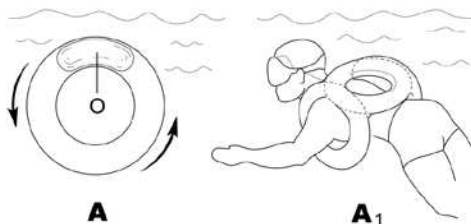
(CBRD - EN12628:1999認定取得済み。つまり、ダイバーはMaster Jacketを着用することで、たとえ意識を失っても、水面で頭を水から出した安全な上向きの姿勢を維持できます。)

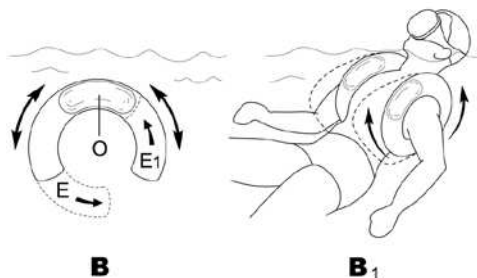
この伝説に残るモデルのオリジナルデザインは1978に開発されました。史上初のダイビングジャケットで、そのデザインとテクノロジーはとても成功を納め、いま現在でもオリジナルからの実質的な変更はなく製造されています。Master Jacketは市場にあるほかのどんなモデルともまったく違います。理由はその「スリー・ディメンション・バランス」浮遊コントロールのため、水中移動の継続性にかかわらず、どんなポジション移動を水中で始めても、その内部空気がダイバーを不安定にさせるような空気循環を引き起こすことはありません。(図 A)



この結果をもたらす要因はその一風変わった内部バッグデザインにあります。3つのサークルの連動性を用いたデザイン、あるいは空気循環通路を用いたデザイン。もしリングが遮断されている場合(図B)は、リングのどちらかの端点(EかE1)を持って(バブル(O)が存在している)最高地点にくるまで空気循環を行えば、リングの空気循環自体もやがて停止します。しかし、もしリングが遮断されていない場合は、最も安定した形状に至るまで空気循環を続けます。このことはダイビング中の快適さに不相应な状態を指し示すばかりではなく、たとえ無意識状態であっても、水面でのダイバーのフェイスアップポジションでは、このようにして本来あるべき安全な状態をつくりだしていることを指し示しています。

これらの理由から、Master Jacketは、CBRD (Combined Buoyancy Rescue Device/連結浮遊救助装置) (EU基準)として型式認証されている世界で唯一のBCDとなっています。つまり、通常の浮力調整ベストとして使用できるだけでなく、たとえダイバーが水面で意識を失っても、頭部が水から出る安全な直立姿勢を維持することができるよう保証します。既に高い水準の安全性を、より一層向上するために、技術と材料の両面から追加のソリューションが加えられています。たとえば、Master Jacketは、2つのバッグから構成されています。「気泡」を保持する内側の防水性バッグは、ポリウレタン/ポリエステル製であり、高周波溶接されています。外側のバッグは、高性能ファブリック (Cordura 1000) 製であり、同じ素材の太糸で縫製することによって機械的強度と耐摩耗性を高めています。





ウェビングシステムは最大限の安全性を考慮されています:50mmアジャスタブルショルダーベルト。薄手のグローブでも簡単に調節できるメタルバックル。ダイバーの身身体をしっかりホールドし、数メートルの高さから水に向けジャンプできるほどです！チェストストラップはゴム製で、たとえバッグが膨張しすぎても肺を圧迫することはありません。視認性の高いファブリックと反射パッチで安全性が向上しています。

右肩にはゴム製ループがあり(図L)、ナイトダイビング使用時のライトを格納します(SCUBAPROセーフティライト/ストロライトなど)。

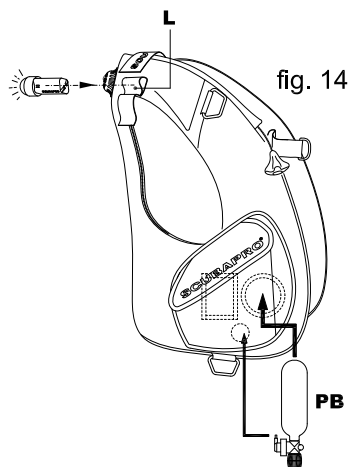
バックパック、バックプレート、Supercinch Q.A.、すべてのバルブおよびインフレーターについて本書で説明しています。

すべてのバルブ、インフレーターやタンクベルトはマニュアル記載の通り。

その他、Master Jacketには、安全性を高めるために緊急用エアキャニスター(図PB)が用意されており、もつれ防止のために特別なポケットに収納できます。

316ステンレスDリングは重いアクセサリーを引っ掛けることができます。

マスタージャケットの最新進化型には、新世代のバルブとスキューバプロコマンドユニット、さらにはソフトなAirmet®バックパネルが搭載されています。



仕様は下表の通り。BC内側パッチにも印刷されています。

サイズ	最大引き上げ浮力 (N*)	最大引き上げ浮力 (lb)	最大タンクサイズ (l)	
S	220	49.5		
M	230	51.7		
L	240	54.0		
XL	280	62.9		
XXL	310	69.7		

*N=Newton

18. SEAHAWK LITEHAWK

これらはシングルバッグWING、独立ハーネス、アジャスタブルカマーバンドシステムで構成された、バックフローテーションBCです。

このシステムはモジュールで、一体式ウェイトシステムを使って、背面部とカマーバンド部のどちらにもオプションでウェイトポケットを追加することができます。

Hawkジャケットではダイバーの胸や腕を自由に解放させているため、水中でのどのような種類のダイビングを行うにも理想的で、水中移動は自由自在です。

さらに、バッグに空気が無いかわずかに膨張している時は、ほとんど圧力抵抗がありません。ゴム製バンドによりバッグはスリムに保たれ低い数値のまま持続するからです。

SEAHAWKは、ポケットと男女兼用のショルダーデザインを備えています。



LITEHAWK は最軽量バージョンで、まさしくブラダに軽量のハーネスを採用しています。

これらのモデルの主な仕様は以下の通り:

- リアバッグをゴムバンドで固定するシステムのため、排気時にはダイバー自身の体型により覆われる状態がキープできます。流体力学で考えられる最小レベルにまで圧力抵抗値は削減されます。
- すべての水深にもどんなコンディションにも、カマーバンドのゴム弾力システムにより身体への完全な密着とフィット感が得られます。
- 首周りの柔らかいエッジがとても快適です。
- リアポケットは一体式カウンターポケット仕様です。
- 一体式ウェイトシステム (オプション)
- ストラップのシングルアジャストメントのおかげでBCを素早く正確に着用することがずっと簡単になりました。また、ぶらさがっているストラップの数が減ったことによって、さらに着用し易くなりました。



バッグはナイロン420およびCordura® 1000で作られポリウレタンコーティングが施されています。ハーネスはポリエステル素材でつくられ、ソフトインナーパッドが含まれます。

SEAHAWKでは各ポケットに最大5.5 Kg (12 lb)のスキューバプロ・エコウェイト (サイズは問わず)を収納できます。

LITEHAWK、SEAHAWKの各バックポケットは、スキューバプロのエコウェイトを最大2.25 kg (5 lb.)まで収納できます。

すべてのバルブおよびタンクベルトはマニュアル記載の通りです。

SEAHAWK:

仕様は下表の通り。BC内側パッチにも印刷されています。

サイズ	最大引き上げ浮力 (N*)	最大引き上げ浮力(lb)	最大タンクサイズ(l)
XXS	170	38.2	
XS	170	38.2	
S	190	42.7	
M	190	42.7	
L	190	42.7	
XL	190	42.7	
XXL	190	42.7	

*N=Newton

LITEHAWK:

仕様は下表の通り。BC内側パッチにも印刷されています。

サイズ	最大引き上げ浮力 (N*)	最大引き上げ浮力(lb)	最大タンクサイズ(l)
XS/S	130	29.2	
M/L	130	29.2	
XL/XXL	130	29.2	

*N=Newton

19. LEVEL

Level は、正面でアジャスト可能なBCであり、レクリエーションダイビングが必要となるあらゆる機能が揃っています。軽量で、EndurTex強力ナイロン素材製のブラダーをベースにしているため、非常に軽くて丈夫です。着用感は極めて快適であり、どんな膨張状態でもブラダーが体をやさしく包み込むように設計されています。タンクを固定するフルサイズのバックパックにより、完璧な安定性を得られます。

最新のアッパーエアウェイとフィッティングを備え、信頼性と性能が優れています。さらに、フラットバックルのクイックリリース式ウェイトシステムにより、快適で便利です。正面にはDリング付きの大きなベルクロポケットがあり、カーゴのように大容量です。オクトパスのLPホースを簡単に出し入れできるオクトパスポケットが正面に2つあります。サイドのステンレススチール製グロメットが左側に標準装備されており、スキューバプロのナイフを取り付けることができます。各ポケットに最大5 Kg (11 lb.) のスキューバプロ・エコウェイトを収納できます (取付方法は図4-1、4-2をご覧ください)。



一体化されたウェイトシステムには、カウンターウェイト用のバックポケットが2つ付いています。それぞれのポケットに2kg (4.4 lb) のエコウェイトを収納できます。

パフォーマンスについては、以下の記載と BC の内側に縫い付けられたパッチをご覧ください。

サイズ	最大引き上げ浮力 (N*)	最大引き上げ浮力 (lb)	最大タンクサイズ (l)
XS	100	22.5	10
S	120	27.0	15
M	130	29.2	
L	150	33.7	
XL	170	38.2	



*N=Newton

20. BELLA

スキューバプロから、女性ダイバーのためにデザインされ、最新の注意を払って仕立てられた新しい Bella BC が登場しました。新しい Glide BC と同じく、Y 型のショルダーコンセプトをとっています。このレイアウトは女性の体にフィットするように最適化されているため、不快な部分に圧力がかからず、いつでも安全で安定しています。BC ハーネスがダイバーの体にしっかりと固定されるので、腕を自由に動かすことができます。肩の三角リングが力を 3 方向に分散させ、体全体で圧力のバランスを保つため、いかなる潜水状況でも常にハーネスをコントロールできます。下側のストラップはバックパックにつながっており、カマーバンドと合流して安全で快適なリンクを形成します。Bella BC は、女性ダイバー用に設計されており、腰の曲線にあわせて成形されています。どれくらい膨張しても、巻き付け式のブラダーがゆりかごのような形状で女性ダイバーを包み込むため、どんなダイビング環境でも最高の快適さが保たれ、すべてをコントロールできます。ショルダー部分に柔らかい素材を採用しているため、ダイビングに向けて器材を装着するときも上部がとても快適です。




スキューバプロ独自の巻き付け式のエアブラダーは、完全に膨らませた状態でもゆりかごのような形状を保ちます。また、クイックリリース式の調整可能なショルダーバックルによって着脱も簡単です。さまざまなスタイルとサイズをご用意しているため、カスタムメイドのようなフィット感です。

3 つのダンブバルブを搭載した 5 点排気システムのおかげで、どんな水中姿勢でも排気ができます。独自のクイックリリース式ウェイトシステムによって、より快適に、より便利になっています。背面の 2 つのトリムポケットで正面のウェイトと均衡を保つため、バランスの良い水中姿勢を保てます。柔らかいネオプレン素材のネック部とパッド付きのバックパックが快適さを高めます。完全にアジャスト可能なカマーバンドが適度なフィット感をもたらし、ジップ式のカーゴポケットは便利なアクセサリ用 D リング付きで、細部までこだわり抜かれています。

各ポケットに最大 10 ポンド (4.5 Kg) のスキューバプロ・エコウェイトを収納でき (取付方法は図 4-1、4-2 をご覧ください)、各バックポケットには最大 5 ポンド (2.25 Kg) まで収納できます。バックパック、バックプレート、ソフトパッド、カマーバンドシステム、スーパーシンチ Q.A. については、マニュアルで説明しています。

パフォーマンスについては、以下の記載と BC の内側に縫い付けられたパッチをご覧ください。

サイズ	最大引き上げ浮力 (N*)	最大引き上げ浮力 (lb)	最大タンクサイズ (l)
XS	100	22.5	15 
S	130	29.2	
M	140	31.5	
L	140	31.5	
XL	150	33.7	

*N=Newton

21. GLIDE

Glide は、スキューバプロの新しい正面調整可能な BC です。快適に着用できるようさまざまな工夫が施されており、あらゆるダイバーのニーズに完璧に応えます。新しい Glide は Y 型のショルダーを備え、BC がダイバーの体にしっかりと固定されるので、腕を自由に動かすことができます。肩の三角リングが力を 3 方向に分散させ、体全体で圧力のバランスを保つため、いかなる潜水状況でも常にハーネスをコントロールできます。下側のストラップはバックパックにつながっており、カマーバンドと合流して安全で快適なリンクを形成します。ダンプシステムに 3 つの新世代ダンプバルブが搭載されているため、ダイバーはどんな姿勢でもブラダーから排気できます。ポリウレタンでコーティングされ、すべてナイロン 420 製のエアセルは、ダイバーの体に巻き付くように特別に設計されています。



ジップ式ポケットはアクセスしやすく、スレート、予備ライト、マーカーブイを収納できる十分な広さがあります。また、Glide にはアクセサリを取り付けるためのステンレススチール製 D リングが付いています。独自のフラットバックルを搭載したクイックリリース式ウェイトポケットシステムは扱いやすく、安全に使用できます。各ポケットに最大 10 ポンド (4.5 Kg) のスキューバプロ・エコウェイトを収納できます (取付方法は図 4-1、4-2 をご覧ください)。背面の 2 つのトリムポケットで正面のウェイトと均衡を保つため、バランスの良い水中姿勢を保てます。Glide のボトル取付システムは、スーパーシンチ Q.A. をベースに、クイックリリースを搭載しています (マニュアルで説明しています)。フルステンレススチール製のバックル付きなので、非常に丈夫で信頼性があります。

パフォーマンスについては、以下の記載と BC の内側に縫い付けられたパッチをご覧ください。

サイズ	最大引き上げ浮力 (N*)	最大引き上げ浮力 (lb)	最大タンクサイズ (l)
XS	100	22.5	10 15 
S	130	29.2	
M	140	31.5	
L	140	31.5	
XL	150	33.7	
XXL	170	38.2	

*N=Newton

22. HYDROS PRO

BCのデザインと構造に技術革新をもたらすHYDROS PROは、プロフェッショナルダイバーや本気で取り組むレクリエーションダイバー向けにデザインされたPremium PlusバックインフレーションBCです。その革新的なデザインは旅行にも最適で、品質、堅牢性、性能も保たれています。

HYDROS PROには、Fluid-Form 3D射出成形 Monprene®ジェルハーネスシステムが搭載されています。Fluid-Formは、BCの製造で従来のCMT (Cut, Make and Trim) 方式に代わるもので、ファブリックを縫い合わせる代わりに、柔らかく弾力性のある熱可塑性エラストマー製ハーネスコンポーネントをモジュール式の機械的なプロセスで組み立てます。

BCのMonprene®構造が耐久性をもたらし、UV、こ、摩擦に耐性があります。3Dジェル素材は人体の形状に沿っているので非常に快適で、ポディグリップジェルがBCのずれやずり上がりを防ぎます。速乾性があるので水の溜まりが少なく、ダイビング後も軽量なので旅行に最適です。

HYDROS PROはモジュール式のデザインです。カスタマイズ可能なアプローチなので、ダイバーがウェイトシステム、クロッチストラップ、アクセサリポケットを自由に追加したり、取り外すことができます。HYDROS PROには2種類のウェストストラップシステムが付属しており、ダイビングのタイプに応じてBCを構成することが可能です。システム1は、スキューバプロ独自のバックルウェイトシステムを利用するフルウェイトインテグレートシステムです。システム2は、ミニマムなTrav-Tekウェストストラップです。



• ハーネスの特性：

HYDROS PROには、自由に調節できる登山形式のハーネスが搭載されています。BCのウェスト、調節可能なクイックリリース式バックルが肩、胸部(胸骨)に装備されています。Torso-Flex Zoneと多関節ショルダーストラップ付きのデュアルコンパウンドバックプレートがダイバーの胴体の長さや形状に合わせて自動調整するので、非常に快適で動きやすくなっています。固いプレートのおかげで必要なタンクストラップは1本だけで、タンクの安全と安定性を確保するために5つのX-グリップが付いています。ショルダーストラップは独自のデザインにより楽に着脱でき、旅行時にBCを小さくまとめることができます。

• iQ Air Cellの特長：

空気の分散を2ステージインフレーションの3バンジーシステムで制御します。このシステムにより、水中でよりスムーズでコンパクトにエアセルを作り、より均一に空気を分散することができます。陸上での持ち運びが簡単です。フルドーナツ型のクロスフローデザインにより、内部での空気の流れが妨げられないため、空気のトラッピングを抑えることができ、動きやすく、空気抜きが簡単です。背面の頑丈なウェイトウィングがエアセルを摩耗から守ります。水面での姿勢をサポートするために、2kgのアウトボードマウントトリムウェイトポケットを2個取り付けることができます。


警告

クロッチストラップ付きのウェイトベルトを使用するときは、クロッチストラップの上にウェイトベルトを重ね、体から簡単に離せるようにしてください。これに従わないと、ウェイトベルトが外れなくなり、重傷や死亡につながる危険性があります。

・ システムの特長:

スマートパックデザインを用いるHYDROS PROは、コンパクトなので持ち運びや保管がしやすく、折りたたみのショルダーストラップとウェストストラップをウイングに収納できます。このBCにはさまざまなマルチマウントアクセサリーがあり、専用配置された接続部に簡単に取り付け可能です。クイックスイッチシステムによって、BCをミニマルなTrav-Tekシステムからバックルウェイトシステムに変えたり、その逆に変えたりできます。バックルウェイトシステムは、バックルの位置が固定されているため片手で簡単に操作でき、4kgのウェイトポケットを2個取り付けることができます。

サイズ	最大浮力 (N*)	最大浮力 (lb)	最大ボトルサイズ (l)
メンズ S	150	35	
メンズ M	180	40.5	
メンズ L	180	40.5	
メンズ XL-XXL	180	40.5	
レディース XS-S	150	35	
レディース M	150	35	
レディース L	180	40.5	

*N=Newton

23. HYDROS X

Hydros Xは正面でアジャスト可能な世界初のBCであり、完全射出成形の熱可塑性ゴム製ハーネスを備えています。この独自の特性により、ダイバーの胴体に完璧にフィットする快適で安定性の優れたハーネス形状が実現しました。すべてのコンポーネントが脱着可能で、破損時やカラーパーツによるカスタマイズ時に簡単に交換できます。熱可塑性ゴムは水を吸収しないため、乾燥時間が最小限で済みます。エアセルとハーネスはモジュール式で脱着可能です。EndurTex強力ナイロン素材製のブラダーは非常に軽くて丈夫で、簡単に持ち運べます。ステンレススチール製スーパーシンチ・バックルでタンクを固定する、フルサイズのバックパックにより、完璧な安定性を得られます。

Hydros Xは最新のアッパーエアウエイとフィッティングを備え、信頼性と性能が優れています。さらに、フラットバックルのクイックリリース式ウェイトシステムにより、快適で便利です。各ポケットに最大4 Kg (9 lb.)のスキューバプロ・エコウェイトを収納できます（取付方法は図4-1、4-2をご覧ください）。ブラダー背面のトリムウェイトポケットに最大2 Kg (4.4 lb.)のスキューバプロ・エコウェイトを収納できます。

大きめのファスナー式カーゴポケットは大容量で、ウェイトポケットにウェイトを詰め込んだ状態でも開閉しやすく、底部にある2個のステンレススチール製Dリングに追加で物を吊るせます。このBCでは、マルチマウントアクセサリーマトリックスに、Dリングと取付位置が複数用意されているため、さまざまなダイブアクセサリを簡単に装着できます。



サイズ		最大浮力 (N*)	最大浮力 (lb)	最大ボトルサイズ (l)	
メンズ	S	120	27.0	15	
	M	160	36.0	18	
	L	190	42.7		
	XL-XXL				
レディース	XS-S	120	27.0	15	
	M	160	36.0	18	
	L				

*N=Newton



SCUBAPRO



SCUBAPRO
cares



REDUCING OUR FOOTPRINT.
Product packaging is made of
recycled materials & is recyclable.



BUILT TO LAST.
Longer lasting products
mean less waste.

Manual and Declarations of Conformity on:
Příručku a Prohlášení o shodě naleznete na stránkách:
Vejledning og overensstemmelseserklæringer på:
Benutzerhandbuch und Konformitätserklärung auf:
Manual y declaraciones de conformidad en:
Manuel et déclarations de conformité sur :
Príručník i izjave o skladnosti na:
Panduan dan Pernyataan Kesesuaian tentang:
Manuale e Dichiarazioni di Conformità su:
Kézikönyv és megfeleléségi nyilatkozatok itt:
Handleiding en Conformiteitsverklaringen op:
Instrukcja i deklaracja zgodności z przepisami znajduje się:
O Manual e as Declarações de Conformidade estão disponíveis em:
Manual și Declarații de Conformitate pe:
Príručník in izjave o skladnosti za:
Príručku a Vyhlasenie o zhode nájdete na stránkach:
Käsikirja ja vaatimustenmukaisuusvakuutukset:
Bruksanvisning och Försäkran om överensstämmelse finns på:
Kılavuz ve Uygunluk Beyanı:
Εγχειρίδιο και δηλώσεις πιστότητας για:
Руководство и Декларация Соответствия:
手册及符合性声明:
マニュアルおよび適合宣言書はこちら:
사용설명서 및 적합성 선언문:
Ръководство и декларация за съответствие на:
Rokasgrāmata un atbilstības deklarācijas par:
Vadovas ir atitikties deklaracija, skirti:

scubapro.com



MANUAL



DECLARATIONS
OF CONFORMITY



Johnson Outdoors Diving